

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	大阪府営堺宮山台4丁2期高層住	階数	地上12F
建設地	大阪府堺市南区宮山台4丁3番	構造	RC造
用途地域	第1種中高層住居専用地域、第2種	平均居住人員	380人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年6月 予定	評価の実施日	2020年2月3日
敷地面積	7,783㎡	作成者	松本瀧光
建築面積	678㎡	確認日	2020年2月3日
延床面積	6,766㎡	確認者	下川貴司



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合 府営住宅として、安全性・経済性を重視した良質な住環境を創出し、人と街にやさしい『まちづくり』を行います。		その他 特にありません。
Q1 室内環境 各住戸には、南東面に面するバルコニーを設け、採光・通風を確保し、各住戸の遮音性能については、重量床衝撃音対策等級2を確保し、断熱性能については、省エネルギー対策等級3を確保しております。	Q2 サービス性能 バリアフリー新法の『移動円滑化誘導基準』を満たし、車椅子利用者・高齢者にも配慮しております。	Q3 室外環境(敷地内) 景観については、単調なデザインを避ける為、低層部と高層部には色彩の変化をつけております。また、死角の無い計画とする事で、防犯面にも配慮しております。
LR1 エネルギー 各住戸は、外皮に2方向(南東面・北西面)に面しており、自然通風・自然採光を確保する計画としております。	LR2 資源・マテリアル 床フローリング下地のパーティクルボードについては、リサイクル材を使用しております。	LR3 敷地外環境 敷地内には、雨水貯留施設を設ける事で都市洪水等に配慮しております。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	大阪府宮城山台4丁目第2期高層住宅(建て替え)	BEE	BEEランク
	建設地	大阪府堺市南区宮山台4丁目3番	1.1	B+
	主用途/延床面積	集合住宅 / 6,765.95 m ²		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	5	★★★★★
みどり・ヒートアイランド対策	2	★★●●●
エネルギー削減	5	★★★★★
建物の断熱性	3	★★★●●
安全快適な暮らし	3	★★★●●
自然エネルギー利用	○	

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	-	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア				
CO ₂ 削減	評価項目	スコア	評価点	
	地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	4.8	5
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目	スコア	評価点	
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値	2.0	2
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価値	3.0	
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価値	2.0	
エネルギー削減	評価項目	スコア	評価点	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値	5.0	5
建物の断熱性	評価項目	スコア	評価点	
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値	3.0	3
安全快適な暮らし	評価項目	スコア	評価点	
	バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1. 1. 3」のスコアによる評価値	3.0	3
	耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2. 1」のスコアによる評価値	3.0	
	地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3. 1」のスコアによる評価値	3.0	
	交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2. 3. 3」のスコアによる評価値	4.0	
自然エネルギー利用	評価項目	スコア	評価点	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値	3.0	○

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特になし。	
特に配慮した事項	
特になし。	